

もり人づくり事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算	事業開始年度	S39 年度	事業終了予定年度 (見直し年度)	H31 年度
事業実施方法	直営、委託							□ 補助金	経過年数	55 年		
補助率	-							□ その他				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」「林」「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]					
[事業目的]												
県民に対する森林・林業教育の推進を通じて、森林の有する多面的機能の高度発揮に必要な知識を備えた人材を育成し、多様で健全な森林の育成を促進する。												
[事業内容]												
<ul style="list-style-type: none"> ○森林林業体験会 <ul style="list-style-type: none"> ・親子や小中学生向けに、森林の大切さなどを学ぶ野外学習や林業体験を実施 ○現地体験会 <ul style="list-style-type: none"> ・木材の伐採から加工までの一連の流れを学ぶ現地体験会を実施 ○学校林活用研修 <ul style="list-style-type: none"> ・学校林を有する学校に対して、林内整備や指導者育成研修を実施 ○リーダー研修 <ul style="list-style-type: none"> ・林業従事者や林業研究グループ等を対象に研修会を実施 												
[受益者] 林業体験会、現地体験会、研修参加者						[想定される受益者数] 3,500名						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況		<ul style="list-style-type: none"> ・小学校と連絡調整を行う際に、各市町教育関係部局と連携し、事業を実施 ・市の施設を活用し、森林林業教室を実施 				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな林業体験や研修を通して、自主的な林業活動に取り組むグループや指導的林業者が育成されている。 【H29見込】 森林林業体験会参加者 121回、4,040名 現地体験会参加者 7回、192名 次世代を担う小学生向け森林・林業体験プログラム 3回、60名 				<ul style="list-style-type: none"> ・研修内容の精査により事業費を削減 				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△257	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

もり人づくり事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	S39 年度 経過年数 55 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営、委託					□ 法定受託事務						
補助率	-											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	6,365	1,568			4,797	国庫：食料産業・6次産業化交付金						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		5,830	7,137	6,906	6,622	6,365	研修内容の精査により事業費を削減					
2月現計予算額の推移		5,830	7,137	6,906	6,622							
決算額の推移		5,718	7,137	6,906								
前年度までの 主な増減理由		H27：もり人づくり事業と木づかい運動推進事業の統合による事業費の増加										
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	林業教室参加者数	(目標)	(400)	(400)	(400)	(400)						
		実績	562	658	580							
活動指標	林業教室開催数	(目標)	(20)	(20)	(20)	(20)						
		実績	20	19	19							
他県の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・石川県 「森づくりボランティア推進事業」により、ボランティア団体等が森林に親しむための活動を実施する場合、補助を実施 (補助対象経費の10分の10以内、1団体あたり50万円限度) ・富山県 「とやまの森づくり普及啓発推進事業」により、県が養成した「フォレストリーダー」が、児童等広く一般県民に対し、森づくりに関係する理解を深める出前講座や森林教室を実施 				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)				

緑と花の県民運動運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課		課長名	牧野 康哉		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営													
補助率	-													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]							
[事業目的]														
<p>平成21年に開催された第60回全国植樹祭を契機として実施してきた3つの県民運動が、一過性のものではなく永続的に実施できるよう、県民誰もが参加できる体制づくりの推進母体と協議を行い、国体・障スポ開催や北陸新幹線敦賀開業に向け、緑と花の県民運動をより一層推進していく。</p>														
[事業内容]														
<p>○県民運動推進協議会の開催</p> <p>・3つの県民運動（緑と花のふるさとをつくる運動、元気な森をつくる運動、自然を知り伝える運動）において、広く県民の参加が得られるための施策やイベント内容を検討し、円滑に実施するため、各種関係団体からなる県民運動推進協議会を開催する。</p>														
[受益者] 緑と花の県民運動参加者						[想定される受益者数] 6万人								
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・緑と花の県民運動に、広く県民の参加が得られた。 【H29見込】 県民運動参加者数：78,980人							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

緑と花の県民運動運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	116				116								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		227	119	115	115	116							
2月現計予算額の推移		227	119	115	115								
決算額の推移		224	63	115									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県民運動参加者数 (目標)	(50,000)	(52,000)	(54,000)	(56,000)	(58,000)	平成31年度目標値：60,000人						
	実績	51,207	52,892	56,585									
活動指標	(目標)												
	実績												
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

みどりと花の県民運動大会開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課		課長名	牧野 康哉			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度			
事業実施方法	直営														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]								
[事業目的]															
” 緑と花 ” と、さまざまな福井の魅力を融合させたイベントを実施することにより、来場する幅広い層の県民に対し、「緑と花の県民運動」の周知を行い、運動の拡大を図るため、みどりと花の県民運動大会を開催する。															
[事業内容]															
○6月第1日曜日の「森づくりの日」と前日の土曜日の2日間開催															
<ul style="list-style-type: none"> ・ 森林・林業基本計画の一層の推進および「緑と花の県民運動」参加者拡大を図るためのイベントを開催 ・ 30年度は、国体・障スポ開催に向けて『花いっぱい運動』を開始するイベントをあわせて実施 															
[受益者] 緑と花の県民運動参加者						[想定される受益者数] 6万人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況	・市町が花いっぱい運動活動紹介やPRブースを設置するなど、連携して大会を開催								
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・全国花のまちづくり福井大会を開催するなど、緑と花の県民運動に広く県民の参加が得られた。 【H29見込】 県民運動参加者数：78,980人				・全国花のまちづくり福井大会に関する経費の減額				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△14,256				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

みどりと花の県民運動大会開催事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H23 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	6,944					6,944							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		4,070	3,898	6,904	21,200	6,944	全国花のまちづくり福井大会に関する経費の減額						
2月現計予算額の推移		4,070	3,898	6,904	21,200								
決算額の推移		4,070	3,898	6,904									
前年度までの 主な増減理由		H29：全国花のまちづくり福井大会の開催による増額											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県民運動参加者数 (目標)	(50,000)	(52,000)	(54,000)	(56,000)	(58,000)	平成31年度目標値：60,000人						
	実績	51,207	52,892	56,585									
活動指標	(目標)												
	実績												
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・新潟県 「緑の百年物語フェスティバル」を県緑推が開催 地域の育樹・植樹活動を支援 ・石川県 「県民みどりの祭典」を県が開催 					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

花いっぱい運動推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営			経過 年数					9 年			
補助率	—											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な県政] 政策 [国体の成功と「スポーツ福井」の実現、文化・芸術を身近に]				関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]					
[事業目的]												
平成30年国体・障スポ開催や平成34年北陸新幹線敦賀開業に向け、県下全域で花いっぱい運動を展開するとともに、家庭や地域において花いっぱい運動の機運を醸成することにより、花であふれる美しいまちづくりを推進する。												
[事業内容]												
<p>○花いっぱい運動の推進</p> <p>(1) 花の風景づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国体・障スポ会場等へのアクセス道路沿いに、花木・多年草を植栽 ・観光地を中心とした花の拠点づくり ・県産木材でプランターカバーを製作し、花の修景の魅力向上 <p>(2) 地域での花づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国体・障スポをテーマとした花壇コンクールの開催 ・小中学校等で、種から花苗を育成 ・はぴねすフラワー等、花の種を希望者へ貸出し ・花いっぱい運動推進員を中心とした地域における花づくり活動の支援 												
[受益者] 緑と花の県民運動参加者						[想定される受益者数] 6万人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・市町が地域団体と共に実施する花や花木の植栽に、資材提供や指導者派遣 ・小中学校等に県が資材提供し、育成された花苗を、市町が地元団体と連携して、国体・障スポ会場周辺や観光地等へ植栽				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・花木・多年草の植栽を6市町で実施したほか、県下全域で花づくり活動を推進。 【H29見込】 県民運動参加者数：78,980人 花の回廊実施市町：17市町				・国体・障スポ会期中に会場周辺や観光地等に咲く花々を満開にするための経費を増額				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

花いっぱい運動推進事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H22 年度 経過年数 9 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H30 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	27,436			500	26,936	繰入金：環境保全基金繰入金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		7,984	11,071	18,536	22,359	27,436	国体・障スポ会期中に会場周辺や観光地等に咲く花々を満開にするための経費を増額						
2月現計予算額の推移		7,984	11,071	18,536	22,359								
決算額の推移		7,981	11,071	18,344									
前年度までの 主な増減理由		H28～：国体・障スポ開催に向け、県下全域で花いっぱい運動を展開するための経費を増額											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	県民運動参加者数 (目標)	(50,000)	(52,000)	(54,000)	(56,000)	(58,000)	平成31年度目標値：60,000人						
	実績	51,207	52,892	56,585									
活動指標	花の回廊実施市町 (目標)	(17)	(17)	(17)	(17)	(17)	平成30年度目標値：17市町						
	実績	17	17	17									
他県の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・富山県 花や緑に関するイベントや、花壇コンクール等実施 ・石川県 ふるさとづくりの一環として、花壇コンクールを実施 					関連事業の有無・ 役割分担		<ul style="list-style-type: none"> ■ 無 □ 有 事業名 (役割分担) 					

ふくいSatoyamaトレイル推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課		課長名	牧野 康哉
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	委託											
補助率	-											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [豊かな環境、すぐれた景観を次の世代に]				関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]					
[事業目的]												
福井の里山やその周辺の名所・旧跡や美しい自然景観を巡るトレイルコースを設定・周知し、交流人口を増加させることにより中山間地域の振興を図る。												
[事業内容]												
○ 「ふくいSatoyamaトレイル」スマートフォン用アプリの保守管理業務委託 (1) 事業主体 県 (2) 事業内容 アプリの保守管理 (長期継続契約)												
[受益者] トレイルコース利用者						[想定される受益者数] 1万人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・県が作成したトレイルイベントの開催マニュアルを市町等に提供				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・イベントコースをスマートフォン用アプリに追加登録し、利用者の利便性が向上 ・県が作成したトレイルイベント開催マニュアルの提供により、越前市やおおい町で新たなイベントを開催 [新たなトレイルイベント] ・府中馬借街道トレイルラン (越前市) ・ワイルドボア30K (おおい町)				・アプリへのトレイルコース追加に要する経費を削減				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△346	
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

ふくいSatoyamaトレイル推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	委託												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	246	123			123	国庫：地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			8,669	4,397	592	246	アプリへのトレイルコース追加に要する経費を削減						
2月現計予算額の推移			8,669	4,397	592								
決算額の推移			8,008	3,090									
前年度までの 主な増減理由		<p>H28：トレイルマップの作成費用およびアプリ開発費用の減額 周知イベントの開催、トレイルイベントを新たに実施・拡大する市町等への支援に要する経費を増額</p> <p>H29：周知イベントの開催費用および新たなトレイルイベント等へのへの支援に要する費用の減額 アプリへのトレイルコース追加に要する経費を増額</p>											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	トレイルコース利用者数 (目標) 実績		(1,000) 1,012	(10,000) 12,000	(10,000)	(10,000)	設定したトレイルコース等の利用者						
活動指標	支援するイベント数 (目標) 実績			(8) 7			県内で開催されるトレイルイベントへの支援は平成28年度のみ。						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

総合グリーンセンター機能強化事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課		課長名	牧野 康哉	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H31 年度	
事業実施方法	直営												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]					関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]					
[事業目的]													
森林・林業・木材産業の人材育成拠点として、総合グリーンセンターの機能を強化し、技術研修を充実させるとともに、林産物の流通・販売に係る活動支援を実施する。													
[事業内容]													
○林業研修・ビジネスの強化 ・木工講座（DIY・クラフト）や特用林産物生産者育成研修、花の景観づくり研修の開催 ・山菜ビジネス等に関する相談に対する窓口の設置													
[受益者] 県内の林業従事者等						[想定される受益者数] 6,000人							
前事業の有無・実績	■ 無 □ 有 事業名 (実績)					市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価					
・林業研修館の改修を実施 ・山の恵みビジネスモデルを1カ所設定				・新たに総合グリーンセンターで実施する技術研修等に関する経費を増額				■ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額		
								□ 継続	□ 休止	□ 完了			
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他			

総合グリーンセンター機能強化事業

区分	拡充	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	15,129	7,564			7,565	国庫：地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					1,950	15,129	新たに総合グリーンセンターで実施する技術研修等に関する経費を増額						
2月現計予算額の推移				170,500	1,950								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由	H29：林業研修館の改修費用を減額 山の恵みビジネスモデル構築に関する経費を増額												
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	特用林産物生産額(億円)	(目標)	(5.7)	(6.3)	(6.9)	(7.5)	目標値 8億円 (H31)						
		実績	5.8	6.3									
活動指標	研修実施回数	(目標)			(300)	(300)							
		実績		140									
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

ふるさと特用林産物再生事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課		課長名	牧野 康哉		
事業主体	特用林産物生産団体等				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務		事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H27 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助										経過年数	4 年		
補助率	1/2										事業 終了 年度	H32 年度		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「漁」業を意欲と誇りの総合産業へ]				関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]							
[事業目的]														
ジャンボしいたけ、お茶炭、くず、オウレンなど、地域ならではの新たな品目の生産拡大や全国に誇れる品目の生産振興より特用林産物の再生を図る。														
[事業内容]														
<p>○地域ならではの新たな品目や全国に誇れる品目等の振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特用林産物の生産、技術習得、新商品開発、商品のPR等の支援 (1) 事業主体 特用林産物生産者等 (2) 補助率 1 / 2 (3) 支援品目 9品目 (平成30年度) 														
[受益者] 特用林産物生産団体等						[想定される受益者数] 特用林産物生産団体 9団体								
前事業の有無・実績	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 いきいき里山特産品育成事業 (実績) ・ぜんまい(坂井市)や椿油(高浜町)など特用林産物7品目に対して、 商品開発等に要する経費を補助 ぜんまい・・・長期保存方法の調査 椿油・・・新商品開発(アロマオイル)					市町との連携状況		・越前オウレンや熊川くずなど市町が追加支援を実施						
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・8品目に対して支援を行い、香福茸(ジャンボしいたけ)やササなど新たな品目の販売が開始 ≪H29年度支援品目≫ 香福茸、コウゾ・ミツマタ・ガンピ、ウルシ、オウレン、くず、研磨炭、ササ、菊炭 計8品目			・林業遺産の原料となるニホンアブラギリおよび熊川くずの資源量調査費用を削減				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△1,866				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

ふるさと特用林産物再生事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉		
事業主体	特用林産物生産団体等					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	7,000	3,500			3,500	国庫：地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移			7,000	7,000	8,866	7,000	林業遺産の原料となるニホンアブラギリおよび熊川くずの資源量調査費用を削減						
2月現計予算額の推移			7,000	6,722	8,866								
決算額の推移			6,808	6,722									
前年度までの 主な増減理由		H29：林業遺産の認定を受けた研磨炭および熊川葛の原料の資源量調査に係る費用の増額											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	特用林産物生産額（億円）	(目標)	(5.7)	(6.3)	(6.9)	(7.5)	目標値 8億円 (H31)						
		実績	5.8	6.3									
活動指標	支援品目	(目標)	(10)	(8)	(8)	(9)	H30の支援見込み 9品目 (香福茸(ジャンボしいたけ)、コウゾ・ガンピ・ミツマタ、 菊炭(茶道用木炭)、熊川くず、研磨炭、オウレン、ウルシ、ササ、山菜)						
		実績	8	7									
他県の状況		<ul style="list-style-type: none"> ・富山県 タケノコ生産等技術研修の実施 ・石川県 原木しいたけのブランド化および流通改善に対する補助の実施 企業的経営研修会の開催等に対する補助の実施 				関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

松くい虫被害特別対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課		課長名	牧野 康哉
事業主体	市町				事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H29 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金		経過年数		
補助率	1/2							<input type="checkbox"/> その他		2 年		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]					
[事業目的]												
福井県の主要な観光地の景観形成に必要不可欠な松林を中心に、松くい虫等の森林被害を防ぐためさまざまな防除・駆除手法を計画的に実施することで、被害の蔓延を防ぎ、森林資源の保全を図る。												
[事業内容]												
○越前加賀海岸国定公園および若狭湾国定公園内等の海岸松林に対する松くい虫被害対策 (1) 薬剤散布による予防 2.0ha (2) 樹幹注入による予防 217m ³ (3) 被害木の伐倒による駆除 35m ³												
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・海岸松林の松くい虫被害対策を実施 【H29見込】 地上散布 2.0ha 樹幹注入 191m ³ 伐倒駆除 30m ³								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

松くい虫被害特別対策事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
事業主体	市町					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	1/2											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,969					2,969						
[予算額の推移等] (単位：千円)												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移					2,956	2,969						
2月現計予算額の推移					2,543							
決算額の推移												
前年度までの 主な増減理由												
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	景観保全面積 (目標) 実績				(22)	(22)						
活動指標	景観保全箇所数 (目標) 実績				(6)	(4)						
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 松くい虫等被害総合対策事業 (役割分担) ・マツノザイセンチュウにより、当年度に枯死および枯死に瀕した被害木の伐倒および薬剤散布、くん蒸等を実施 ・環境に配慮した松くい虫被害対策が必要な松林において林内整備や被害木の除去等を実施					

鳥獣害のない里づくり推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課		課長名	牧野 康哉
事業主体	森林組合、広域有害鳥獣対策協議会				事務 区 分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	補助			経過年数					5 年			
補助率	定額			事業 区 分					事業 区 分			
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [元気な産業] 政策 [「農」・「林」・「水」業を意欲と誇りの総合産業へ]			関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]						
[事業目的]												
森林組合によるシカ捕獲活動を支援するとともに、県内モデル地区における先進的手法によるシカ捕獲を推進する。												
[事業内容]												
<p>○森林組合によるシカ捕獲活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捕獲技術力向上のための研修費および捕獲活動に係る労務費等への支援 <p>○先進的手法によるシカ捕獲活動への支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林内での効率的・効果的な捕獲を推進するため、モバイルカリングやICTを活用した囲いわなど先進的手法によるシカ捕獲活動への支援 												
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・県内すべての森林組合で職員の狩猟免許取得やシカの捕獲を推進 【H29見込】 事業実施森林組合数：10組合 狩猟免許取得者数：5人 シカ等捕獲頭数：100頭 ・嶺南地域の有害鳥獣協議会にて先進的な手法による捕獲を実施								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

鳥獣害のない里づくり推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
事業主体	森林組合、広域有害鳥獣対策協議会					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)
事業実施方法	補助											
補助率	定額											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	16,000	16,000				国庫：鳥獣被害防止総合対策交付金 シカによる森林被害緊急対策事業補助金						
[予算額の推移等]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点					
当初予算額の推移		9,000	13,500	20,140	13,000	16,000						
2月現計予算額の推移		9,000	13,500	15,458	9,190							
決算額の推移		9,000	13,500	12,535								
前年度までの 主な増減理由		H27：事業実施組合数の増加による経費の増額 H28：先進的手法によるシカ捕獲活動への支援に関する経費の増額										
[成果指標等の推移]												
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	シカ捕獲頭数	(目標)	(25)	(350)	(350)	(350)	森林組合による捕獲活動50頭 モデル事業による捕獲300頭					
		実績	45	98								
活動指標	事業実施組合数	(目標)	(7)	(11)	(10)	(10)						
		実績	7	11	10							
他県の状況							関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)			

美しい森林景観再生事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉	
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業開始年度	H19 年度	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H33 年度
事業実施方法	補助			経過年数					12 年			
補助率	9/10											
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]					
[事業目的]												
自然災害や松くい虫被害等により機能が低下している森林（山ぎわ）の機能回復を図るため、花木などの広葉樹を植栽し、本県の美しい森林景観を再生する。												
[事業内容]												
○景観地等を中心に、花木などの広葉樹等の植栽および景観を阻害する不用木の除去 ・ 広葉樹の植栽（植栽樹種：抵抗性マツ、ツバキ、サクラ、モミジなど） ・ 支柱や防護柵などの設置 ・ 不要木等の除去												
[受益者] 森林所有者						[想定される受益者数] 約7万人						
前事業の有無・実績		■ 無 □ 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		・ 景観再生後の管理を市町が実施				
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価				
・ 景観地を中心に、花木等の植栽により景観を再生 【H29見込】 森林景観再生区域数：14 森林景観再生区域面積：100ha				・ 事業計画の変更による減額				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								□ 継続	□ 休止	□ 完了	△4,704	
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

美しい森林景観再生事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H19 年度 経過年数 12 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	補助												
補助率	9/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	13,946					13,946							
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移		20,250	16,396	18,651	18,650	13,946	事業計画の変更による減額						
2月現計予算額の推移		20,250	16,396	18,651	18,650								
決算額の推移		20,243	16,392	18,632									
前年度までの 主な増減理由		H27～：事業計画の変更による増減											
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	森林景観再生区域面積 (ha)	(目標) (90) 実績 87	(80) 92	(100) 102	(100)	(75)							
活動指標	森林景観再生区域数	(目標) (12) 実績 18	(15) 13	(15) 15	(15)	(11)							
他県の状況	・富山県 松くい虫やカシノナガクイムシによる被害木を景観のため伐採					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

森林の安全点検・診断事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課		課長名	牧野 康哉			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H34 年度			
事業実施方法	委託														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [] 政策 []				関連する県の計画等		[ふくいの森林・林業基本計画]								
[事業目的]															
落石のおそれが高い箇所の安全点検・診断および事前の応急対策工を実施し、落石被害の未然防止を図る。															
[事業内容]															
<p>○落石による被害を未然防止するため、安全点検・診断および事前の応急対策工を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目視又はドローン等を使用した安全点検・診断等 ・浮石や転石の除石、バリケードの設置等 事前の応急対策工 															
[受益者] 土地所有者 落石の危険性がある山腹下部周辺の住民						[想定される受益者数] 約5,000人									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた30年度の変更点				事業評価							
・安全点検・診断を15箇所を実施済み ・危険箇所1カ所において応急対策工事を実施				・事業計画の変更による減額				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△5,650				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

森林の安全点検・診断事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	農林水産部	課名	森づくり課	課長名	牧野 康哉		
事業主体	県					事務 区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H29 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	委託												
補助率	-												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	4,350				4,350								
[予算額の推移等] (単位：千円)													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	実績等を踏まえた30年度の変更点						
当初予算額の推移					10,000	4,350	事業計画の変更による減額						
2月現計予算額の推移					10,000								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	整備率 (%) (目標) 実績				(21)	(25)	(実施済み整備箇所/全体計画整備箇所75箇所) × 100						
活動指標	安全点検・診断、応急対策工 (箇所) (目標) 実績				(16)	(3)							
他県の状況						関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					